

科目番号	EA110				
科目名	林業架線学1				
担当教員	尾崎 真也(森林大学校専任教員)				
科目区分	林業機械		人材養成の方針	ⓐ戦力	リーダー 地域貢献
対象学年	1年		授業形態	講義・演習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	ⓑ1～3月	単位数 2
授業時間数	15		コマ	(30 単位時間)	
実務経験のある教員による授業科目	—		左の実務経験の内容	—	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—		左の実務経験の内容	—	
実務経験を活かした授業内容	—				

目的	林業架線作業に必要な知識を習得するとともに、あわせて林業架線作業主任者免許取得を目指す。
概要	林業架線作業に必要な知識を習得。
キーワード	林業架線、林業架線作業主任者
関連する科目	林業架線学2、林業架線学実習
到達目標	○ 森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	筆記試験67%、小テスト13%、出席20%

授業計画	テーマ	講義内容
1	林業架線作業の安全	①安全衛生教育、林業架線作業主任者の選任と責務 ②機械集材装置とは ③林業架線作業の安全 ④安全な集材作業のために ⑤基本的な索張り方式
2～5	集材機械装置の特別教育	1. 機械集材装置の知識 2. ワイヤロープの知識 3. 関係法令 特別教育〔学科教育 6時間(実時間)〕
6～7	集材機械装置の取扱い	ミニチュア模型による架線作業の取扱い 各器具の取扱い
8～11	林業架線作業主任者免許に必要な知識	機械集材装置及び運材索道に関する知識 林業架線作業に関する知識
12～13	林業架線作業主任者免許に必要な知識	林業架線作業に必要な力学に関する知識 関係法令
14	演習	架線作業主任者免許試験(過去問)
15	試験	

テキスト	林業・木材製造業労働災害防止協会テキスト
参考書	
関連する資格	
備考	